

平成28年9月15日(木)
(公財) 石川県埋蔵文化財センター
担当：調査部県関係調査グループ
松山和彦
電話：076-229-4477

加賀市弓波遺跡^{ゆみなみ}現地説明会開催について

石川県教育委員会が公益財団法人石川県埋蔵文化財センターに委託して発掘調査を進めている北陸新幹線関連埋蔵文化財調査における、加賀市弓波遺跡の現地説明会を開催します。

1 所在地等

- (1) 調査地 加賀市弓波町地内
- (2) 関係機関 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
- (3) 調査主体 石川県教育委員会
調査担当：公益財団法人石川県埋蔵文化財センター
- (4) 調査原因 北陸新幹線建設工事
- (5) 調査期間 平成28年4月～平成29年1月(予定)
- (6) 調査面積 28,480㎡(予定)

2 現地説明会

- (1) 日時 平成28年9月22日(木・祝日)
午前11時および午後2時から(小雨実施)
- (2) 場所 加賀市弓波遺跡発掘調査現場(別添図参照)
- (3) 対象 県民・考古学に関心のある方(事前申し込み不要)
- (4) 内容 発掘調査の概要説明と出土品の公開
- (5) 調査成果 弓波遺跡は、江沼低地の北部に位置する弥生時代～中世の集落遺跡である。

調査地の東部において、弥生時代終末期の集落に隣接して方形周溝墓群^{ほうけいしゅうこうぼ}が築かれ、古墳時代中期～後期にかけても古墳群が造営されていたことが明らかとなった。さらに7世紀を境に、古墳群と入れ替わるよう再び集落が登場する状況も確認できた。

南加賀ではこれまで平野に臨む丘陵端部を中心に数多くの古墳の存在が知られてきたが、今回の低地部における古墳群の発見は、開墾等により失われてしまった古墳の存在を示すとともに、地域の古墳時代の復元に新たな材料を提供するものと考えられる。

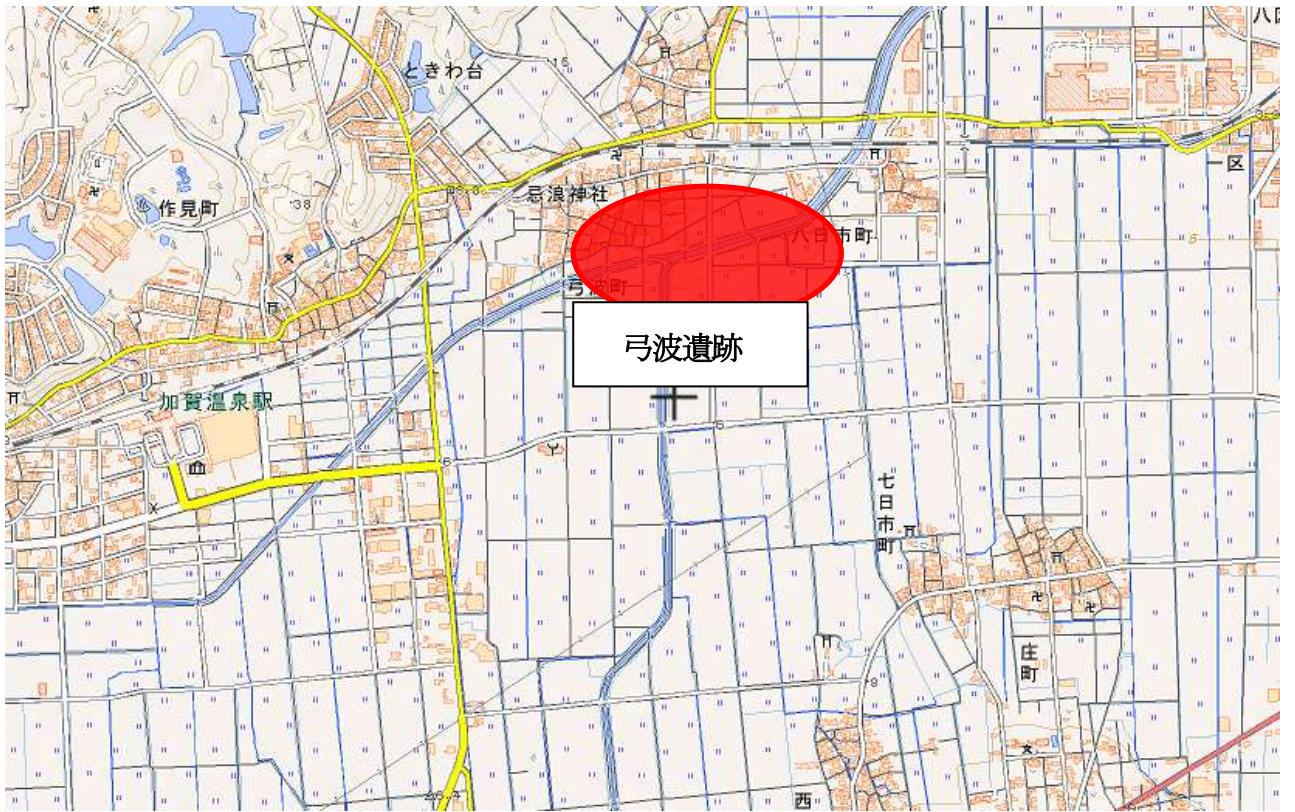
(6) 主 催 石川県教育委員会・公益財団法人石川県埋蔵文化財センター

(7) 問合せ先 ○(公財)石川県埋蔵文化財センター 調査部 県関係調査グループ

電話 076-229-4477 (内線6540)

○石川県教育委員会事務局文化財課 埋蔵文化財グループ

電話 076-225-1842 (内線5629)





弓波遺跡調査地遠景（東から）



見つかった古墳しゅうこうの周溝（一辺14メートルの方墳）